

## 令和4年度 一般社団法人岐阜県観光連盟事業報告

令和4年度の県内観光産業は、全国旅行支援の実施やインバウンド再開などの明るい話題もありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に加えて、物価や原油の高騰の影響を受け、引き続き厳しい状況が続きました。特に人材不足は顕著で、年度後半はインバウンドがほぼコロナ前の水準まで回復した地域もありましたが、従業員が確保できず、宿泊の受け入れを制限せざるを得ない施設もありました。

こうした中、当連盟は地域連携DMOとして、会員の皆様の声を聞きながら、「観光マーケティング機能の強化」「ぎふ旅コインによる観光消費拡大」「滞在コンテンツの整備・販売促進」等に取り組みました。

「観光マーケティング機能の強化」では、地域DMOや旅館組合等と連携し、県内全域で宿泊データ収集・分析システムの導入を進めました。地域ごとの説明会や個別訪問を行った結果、7地域で約40の宿泊施設に参画いただき、令和5年度からの本格運用に備えて体制を整えることができました。

また、「ぎふ旅コインによる観光消費拡大」では、岐阜県が実施する“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン（県民割・ブロック割・全国旅行支援）利用者に対して、電子クーポン「ぎふ旅コイン」を付与する事業を通年実施しました。2千8百を超える観光事業者（店舗）に参画いただくとともに、「ぎふ旅コイン」アプリケーション（以下「アプリ」という。）の登録者数は約76万人、コインの利用も約39億円となりました。宿泊施設の皆さまのご協力のもと、大きなトラブルもなく、来県された多くの観光客にご利用いただくことができ、地域消費の拡大に寄与することができました。

「ぎふ旅コイン」では、アプリにデジタルスタンプラリー機能を追加し、「ひだ・みの戦国めぐり」、「道の駅スタンプラリー」「東美濃スタンプラリー“私が出逢う東美濃”」をそれぞれ実施したところ、延べ約2万1千人に参加していただき、県内周遊を促進することができました。また、アプリの通知機能を活用し、登録者に対して旬な観光情報等を提供することにより来訪を促すとともに、当連盟の推奨観光土産品が抽選で当たるプレゼントキャンペーンを4回実施し、合計3万件の応募があるなど、推奨観光土産品のPRにも活用しました。

さらに、「滞在コンテンツの整備・販売促進」では、観光庁の訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金を活用し、岐阜県ならではの観光素材を活かした体験コンテンツとして、新たに21プログラムを商品化し、当連盟が運用する体験予約サイト「VISIT岐阜県」等で販売しました。

その他の取組みとして、「国内誘客促進事業」では、旅行事業者の招聘や旅行事業者への訪問セールスに加え、旅行事業者と県内観光事業者との商談会を東京、大阪、名古屋で開催するなど、旅行商品の造成、販売を促進しました。また、県外の学校が実施する修学旅行に対して助成金を交付することにより、延べ約1万7千6百人が来県し、県内でサステイナブルツーリズム等を学びました。さらに、物価高・原油高に苦しむ県内バス事業者を対象にバス旅行支援助成金制度を実施し、37件の申請に対して2千6百35万円を交付するなど、観光関連事業者の支援に取り組みました。

「海外誘客促進事業」では、今後のインバウンド需要を見据えて、観光連盟単独での台湾セールスを3月に実施し、現地旅行会社を訪問しました。また、ベトナムからの誘客を促進するため、愛知県観光協会等と連携した事業を実施するとともに、中部山岳広域観光推進協議会（富山県・長野県）において、東南アジア諸国の旅行会社、メディア関係者を招聘するなど、インバウンドの需要回復に向けて準備を進めました。

「情報発信事業」では、令和4年3月にリニューアルした岐阜県観光公式サイト「岐阜の旅ガイド」を運用し、アクセス数が前年度比181%と大幅に増加しました。さらに、フォロワー数が約1万5千人のフェイスブック、1万1千人のインスタグラムなどを活用して効果的に観光情報を発信しました。また、観光物産展の開催や飛騨・美濃観光名古屋センターの窓口案内などを通じて、幅広く観光情報を発信しました。

# 令和4年度 事業実績

## I 会議の開催

### 1 理事会・総会等

総会：通常総会 年1回（6月27日）

理事会：年4回（5月31日、6月27日、9月20日、3月23日）

正副会長会議：年3回（5月19日、9月20日、2月20日）

## II 事業の実施

### 1 旅行商品販売促進事業

#### (1) 国内誘客促進事業

本県への観光誘客促進に向けて、旅行業者による旅行商品の造成・販売を促進するため、県内の観光資源等の情報を旅行業者に提供し、商談会や現地招へいなどを実施した。

#### ア 旅行商品造成・販売促進事業

##### (ア) 旅行業者訪問セールス事業

県内各地への誘客を推進するため、旅行業者の訪問や、旅行業者関連団体等が主催する商談会に参加するなど、セールス活動を実施した。

①阪急交通社国内旅行推進協力会 北信越支部 商談会／令和4年5月26日（木）（金沢市）

②金沢市内旅行業者訪問セールス／令和4年5月27日（金）（金沢市）

③東京都内旅行業者訪問セールス／令和4年7月8日（金）（東京都）

④近畿日本ツーリスト中部観光産業推進協議会「中部観光誘致会議 in 首都圏・関東」  
／令和4年7月14日（木）（東京都）

⑤大阪市内旅行業者訪問セールス／令和4年9月16日（金）（大阪市）

⑥ツーリズム EXPO ジャパン 2022／令和4年9月22日（木）23日（金）（東京都）

##### (イ) 旅行会社等招へい事業

大河ドラマ「どうする家康」の放映を見据え、岐阜関ヶ原古戦場記念館を核とする本県の戦国観光をテーマとする旅行商品造成を促進するため、岐阜観光コンベンション協会等と連携して、東京・大阪・名古屋に在住する主要旅行業者の企画・造成担当者と、在名のテレビ局等をはじめとするマスコミを招へいし、視察会を実施した。

・実施日：令和4年7月13日（水）14日（木）

（当連盟は2日目を担当。）

・共催：岐阜観光コンベンション協会、岐阜長良川温泉旅館協同組合

・2日目視察場所：岐阜関ヶ原古戦場記念館、料理旅館・立花屋（昼食）、谷汲山華厳寺、谷汲あられの里、奥の細道むすびの地記念館

・招へい人数：旅行業者15社29人、マスコミ4社4人



(ウ) 団体旅行商品等助成事業

本県への誘客を促進するため、テーマ性、広域周遊性の高い商品造成や観光資源のブランド化に資する旅行商品の造成・販売、交通事業者等と連携した旅行商品に対し助成することで、観光消費額の拡大を図った。

① 高山本線利用促進に係る旅行商品等助成金

東海旅客鉄道株式会社の高山本線の新型車両 HC85 系の導入を契機に、高山本線の利用促進から、沿線の観光資源の魅力を活用し、さらなる県内への観光誘客を推進するため、高山本線を利用した旅行商品の造成・販売を支援した。

<助成対象事業者>

東海旅客鉄道株式会社の「ずらし旅×Hello New HIDA キャンペーン」・「Hello New HIDA キャンペーン (スペシャル)」の個人型旅行商品 を取り扱う下記の事業者

(株)JR 東海ツアーズ、(株)JTB、(株)日本旅行、近畿日本ツーリスト(株)、名鉄観光サービス(株)

<助成対象事業>

- (ア) 高山本線を利用した県内を着地とする国内旅行商品であること。
- (イ) 本県の宿泊施設に1泊以上宿泊又は日帰り旅行であること。
- (ウ) 令和4年7月1日から令和4年9月30日までの間に催行される商品であること。
- (エ) 旅行商品には本助成制度が適用となっている旨を広告媒体等に掲載すること。
- (オ) 旅行の実施期間中において、岐阜県もしくは発地の都道府県を対象区域とする新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」又は「まん延防止等重点措置」が発令されていないこと。

<助成額>

助成単価		助成限度額 (1社あたり)
宿泊旅行の場合	有料人員一人あたり 2,000 円	50万円
日帰り旅行の場合	有料人員一人あたり 1,000 円	

<助成金申請件数>

申請件数 : 5 件

<送客実績>

宿泊旅行 : 646 人泊      日帰り旅行 : 37 人

② バス旅行支援助成金

新型コロナウイルス感染症が収束していない状況において、原油価格高騰や物価高騰の影響を受けた、バス事業者が行う観光バス事業を支援した。

<助成対象事業者>

公益社団法人岐阜県バス協会の会員

<助成対象事業>

- (ア) 助成対象事業者が主催する募集型企画旅行
- (イ) 助成対象事業者が旅行者からの依頼により運行する受注型企画旅行
- (ウ) 助成対象事業者が旅行者及び旅行者から手配のあった貸切観光バス事業

<助成額>

バス1台につき1日5万円 (1事業者につき100万円を上限)

<助成金申請件数>

申請件数 : 37 件

<助成金交付額>

26,350,000 円

(エ) 修学旅行等誘致促進事業

① 岐阜県修学旅行助成金

<助成対象事業者>

旅行者

<助成対象事業>

(ア) 県外の学校が企画した修学旅行

(イ) 県内の宿泊施設に1泊以上宿泊し、県内の観光施設等を1施設以上利用すること。

(ウ) 令和4年4月1日から令和4年12月31日までの間に実施する修学旅行であること。

(エ) 修学旅行の実施期間中において、岐阜県もしくは学校が所在する都道府県を対象区域とする新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」又は「まん延防止等重点措置」が発令されていないこと。

<助成額>

助成金の額＝①参加児童生徒助成金＋②旅行会社送客助成金

①参加児童生徒助成金	参加児童生徒助成限度額	②旅行会社送客助成金	旅行会社送客助成金の限度額
1人あたり	1校1回につき	1人あたり	1校1回につき
2,000円	40万円	200円	4万円

<助成金申請件数>

申請件数：139件

<送客実績>

延べ宿泊数：28,915泊

送客人数：17,559人

(オ) 商談会の開催

本県の三大市場である首都圏、関西圏、中京圏の旅行者と会員との商談会を開催し、県内の観光資源や観光施設等売り込み、旅行商品の造成・販売を図った。

①東京商談会

- ・開催月日：令和4年7月7日（木）
- ・開催場所：ホテルメルパルク東京 5F 「瑞雲」、「華巖」
- ・参加者：旅行者18社39人（27テーブル）、県内54団体85人



②大阪商談会

- ・開催月日：令和4年9月15日（木）
- ・開催場所：ホテルメルパルク大阪 5F カナーレ
- ・参加者：旅行者15社31人（24テーブル）、県内49団体75人



### ③名古屋商談会

- ・開催月日：令和4年11月22日（火）
- ・開催場所：ホテル 名古屋ガーデンパレス 3F 栄泉の間
- ・参加者：旅行業者17社28人（24テーブル）、県内53団体74人



## イ 滞在コンテンツの造成・販売促進事業

### （ア）着地型コンテンツ商品の造成・販売

前年度に引き続き、県内の観光関係者等と連携のうへ、地域の観光素材を活かした体験プログラムを商品化し、体験・観光予約サイトである「VISIT 岐阜県」等で販売に取り組んだ。

今年度は、新たに21商品の新規造成・販売の開始、既存商品ブラッシュアップの取組や販売促進キャンペーン等により、計5,832人のお客様にご利用いただき、観光消費額の拡大にも繋げることができた。期間中の主な取組としては、以下のとおり。

#### ○販売促進キャンペーンの展開

- ・岐阜県の遊び・体験半額キャンペーン  
実施期間：令和4年7月20日～10月10日  
割引額：代金の50%（1人あたり最大5,000円）  
利用人員：4,136名
- ・岐阜県の遊び・体験割引キャンペーン  
実施期間：令和4年10月11日～12月20日  
割引額：代金の40%（1人あたり最大5,000円）  
利用人員：1,191名
- ・岐阜県の遊び・体験割引キャンペーン（第2弾）  
実施期間：令和5年1月10日～6月30日  
割引額：代金の20%（1人あたり最大3,000円）  
利用人員：186名（令和5年1月10日～3月31日迄の実績）

### （イ）「中山道ぎふ17宿」観光推進事業

岐阜の宝ものである「中山道ぎふ17宿」沿線と宿場を中心に、にぎわいの創出と周遊性の向上、観光消費額の拡大に繋がるよう、以下の広告宣伝とウォーキングイベントとのコラボレーションや旅行商品造成に取り組んだ。

① 「中山道ぎふ17宿」の広告宣伝

中山道の魅力の訴求、観光客のいざないを目的として、週刊誌『サンデー毎日』（令和4年7月3日発行 発行部数：76,375部）に広告記事（カラー5ページ分）を出稿したほか、Web広告を実施した。

② JR東海さわやかウォーキングとのコラボレーション

集客力の高い同社のウォーキングイベントとのコラボレーションにより、約5,000名のお客様に中山道の魅力を堪能いただくとともに、コース周辺の飲食店等の利用に繋げることができた。

開催日：令和4年10月15日（土）

武並コース（大湫宿～大井宿） 参加者：1,380名

令和4年11月12日（土）

中津川コース（中津川宿） 参加者：2,007名

令和4年11月19日（土）

大垣コース（赤坂宿） 参加者：1,363名

③ バスツアー旅行商品の造成・販売と広告宣伝

春の行楽シーズンの機会を捉え、中山道（馬籠宿界限）とその近傍を散策する旅行商品を造成・販売した。なお、TV番組とのタイアップによる広告宣伝をも実施した。

開催月日：令和5年4月～5月（11回開催予定）

商品造成：名阪近鉄旅行株式会社（『カッコーパルック』ブランド）

商品概要：中山道・馬籠宿と恵那峡クルーズ+ちこり村バイキング（日帰り旅行商品）

販売開始：令和5年3月30日

広告宣伝：東海テレビ『スイッチ』において、当該ツアーコースをモニター実施した様子を放映（令和5年3月30日放映）

## ウ 電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」事業

県内のお土産店・飲食店・観光施設等で使用できる電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」を年間を通じて運用し、県内観光消費額の底上げに取り組んだ。

具体的には、“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン等の複数のキャンペーンとの連動やスタンプラリーの実施、異なる対象者に訴求することで、広範囲な地域での使用と消費額の拡大に繋げた。

① ポイント付与対象者、利用実績等

・ポイント付与対象者：割引キャンペーンを利用した旅行者

・ポイント利用実績：3,899,181,808円（令和5年3月31日現在）

・アプリ登録件数：763,295件（ ” ” ）

・登録店舗件数：2,825件（ ” ” ）

② 各種キャンペーンの展開概要

・“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン（第1弾）

○対象者：岐阜県在住者

○ポイント付与期間：令和4年4月5日（火）～4月28日（木）

○付与ポイント：

（宿泊）1人1泊あたり 2,000円分（1泊あたり4,001円以上の旅行に限る。）

（日帰り）1人あたり 2,000円分（旅行代金4,001円以上の旅行に限る。）

・“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン（第2弾）

○対象者：岐阜県、富山県、石川県、福井県、長野県、静岡県、愛知県、滋賀県、新潟県、三重県の各県在住者

- ポイント付与期間：令和4年5月9日（月）～10月10日（月）
- 付与ポイント：
  - （宿泊）1人1泊あたり 2,000円分（1泊あたり4,001円以上の旅行に限る。）
  - （日帰り）1人あたり 2,000円分（旅行代金4,001円以上の旅行に限る。）

・“ほっと一息、ぎふの旅” キャンペーン（全国旅行支援）

- 対象者：全国
- ポイント付与期間：令和4年10月11日（火）～12月27日（火）
- 付与ポイント：
  - （宿泊）1人1泊あたり 平日3,000円分 休日1,000円分  
（1泊あたり 平日5,000円 休日2,000円以上の旅行に限る。）
  - （日帰り）1人あたり 平日3,000円分 休日1,000円分  
（旅行代金 平日5,000円 休日2,000円以上の旅行に限る。）

・“ほっと一息、ぎふの旅” キャンペーン（全国旅行支援）第2弾

- 対象者：全国
- ポイント付与期間：令和5年1月10日（火）～6月30日（金）
- 付与ポイント：
  - （宿泊）1人1泊あたり平日2,000円分 休日1,000円分  
（1泊あたり 平日3,000円 休日2,000円以上の旅行に限る。）
  - （日帰り）1人あたり 平日2,000円分 休日1,000円分  
（旅行代金 平日3,000円 休日2,000円以上の旅行に限る。）

・その他キャンペーン

- JR東海 飛騨路フリーきっぷキャンペーン【夏】  
（令和4年7月16日～8月31日）
- JR東海 飛騨路フリーきっぷキャンペーン【冬】  
（令和4年12月1日～令和5年2月28日）
- 名鉄グループ ふゆひだバスたびキャンペーン  
（令和4年12月1日～令和5年2月28日）
- 岐阜市限定ぎふ旅コイン宿泊キャンペーン第1弾  
（令和4年7月20日～10月31日）
- 岐阜市限定ぎふ旅コイン宿泊キャンペーン第2弾  
（令和5年1月10日～2月27日）
- 日本ライン限定ぎふ旅コインキャンペーン  
（令和4年10月5日～12月5日）

・スタンプラリー

- ぎふ旅スタンプラリー「ひだ・みの戦国めぐり」  
（令和4年9月21日～令和5年1月31日） 参加人数：12,624人
- ぎふ旅コイン「道の駅スタンプラリー」  
（令和4年12月1日～令和5年1月31日） 参加人数：4,703人
- ぎふ旅スタンプラリー「私が出逢う東美濃」  
（令和4年12月15日～令和5年2月15日） 参加人数：3,565人

・その他

- メディア、Web、県内誘客冊子等でのプロモーションを実施した。

## (2) 海外誘客促進事業

他県と連携した誘客事業への参加や観光連盟単独によるセールスコールを実施した。

### ア 観光連盟単独セールス事業

県の海外誘客事業やアジアの高い経済成長などの状況から、台湾の旅行者への訪問セールス活動等を実施した。

実施事業：台湾セールスコール

実施月日：令和5年3月1日（水）～3月4日（土）

実施内容：「立山黒部・富山・長野・岐阜広域観光商品提案会（商談会）」への参加に併せて、台北市内の現地旅行会社へのセールスコールを実施した。

参加者：会員：2団体2名、市村：3団体4名、県：1名、事務局：1名

### イ 広域連携誘客事業

#### (ア) 愛知県観光協会等東海エリア連携事業

愛知県観光協会、浜松市、中部国際空港と連携し、ベトナムからの誘客を促進するため、現地旅行社等を対象に商談会・セミナーを開催し、うち2社が旅行商品を造成する。

開催月日：令和4年11月25日（金）

開催形式：ベトナムの現地旅行会社及び国内ランドオペレーターとのオンラインでの観光セミナー及び商談会を開催

参加者：ベトナムの現地旅行会社：5社、国内ランドオペレーター：5社

愛知県観光協会、浜松市：10社

県内事業者：5社

<商品造成・販売>

#### ①VJLINKS社

販売期間：令和5年5月中旬

送客期間：令和5年6月中旬～7月

設定本数：3本予定

本県立ち寄り地：奥飛騨温泉郷（宿泊）、飛騨高山、白川郷

#### ②TUGO社

販売期間：令和5年7月以降

送客期間：令和5年10月予定

設定本数：未定

本県立ち寄り地：岐阜市内（宿泊）、飛騨高山、白川郷

#### (イ) 北陸エリア連携事業

中部山岳広域観光推進協議会（富山県・長野県など）と連携し、東南アジア諸国の旅行者、メディア関係者を招へいし、認知度の向上を図るとともに、観光情報の発信を促し、当該エリアへの誘客を図った。

#### ① メディア・インフルエンサーの招請

<ラグジュアリー編>

・実施月日：令和4年10月16日（日）～10月18日（火）

・被招請者：タイ人のインフルエンサー2名

・旅行行程：東京～富山～白川郷～奥飛騨温泉郷（宿泊）～長野県～東京

<リピーター編>

・実施月日：令和4年10月22日（土）～10月24日（月）

・被招請者：タイ人のインフルエンサー1名、メディア1名

・旅行行程：東京～長野～富山～高山散策～新穂高ロープウェイ～高山（宿泊）～名古屋



- ② ウェブサイトにおける旅行情報の提供
  - a) インフルエンサーの SNS での投稿（計 13 回）
  - b) タイ国内の Web サイト「chill chill japan」への記事出稿
    - ・12月12日号：ラグジュアリー編、12月15日号：リピーター編
  - c) タイ国内の旅行会社等々へ観光情報の提供
    - ・実施期間：令和4年12月15日～12月20日

## ウ 旅行商品の造成促進事業

富裕層を対象とした、旅行商品の造成を促進するために、ヘリコプター運行会社及び富裕層商品を扱う旅行業者を市町村等へのマッチングを行った。また、ヘリコプター製造会社が計画する「ヘリ Web 手配サービス」の事業を富裕層市場の現状と交え紹介するなど、旅行商品造成を促した。

<ヘリコプターを活用したラグジュアリーツーリズム事業説明会>

開催月日：令和5年1月16日（月）

開催場所：川崎重工業株式会社 岐阜総合ビル

参加者：市町村・観光協会 10 団体 15 名、岐阜県 1 名

川崎重工業 6 名、ヘリコプター運行会社 5 名、旅行業者 1 名

## 2 情報発信促進事業

### (1) インターネットメディア事業

#### ア 「岐阜の旅ガイド」等運営事業

インターネットを活用した誘客や観光商品等の販売強化に繋がるよう、「岐阜の旅ガイド」をはじめとする各種インターネットメディアでの定期的な情報発信とブラッシュアップを通じ、アクセス件数（いわゆる閲覧者数）の増加に取り組んだ。

<各メディアでの主な取組内容>

- ・HP「岐阜の旅ガイド」での毎月の特集記事公開、既存情報のブラッシュアップ
- ・Facebook ページ「岐阜県の観光地まる分かり」の運営
- ・Instagram「岐阜県観光連盟 visit.gifupref」の運営
- ・Twitter「岐阜の旅ガイド」の運営
- ・フォトライブラリーによる画像提供 等

<実績報告>

#### ① アクセス件数(R5. 3. 31 時点)

年度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月-9月小計	アクセス件数 増加率（3月末）
令和4年度	423,794	436,473	359,024	399,548	538,079	396,800	2,553,718	
令和3年度	268,275	252,349	254,488	316,454	277,232	263,395	1,632,193	
年度 \ 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和4年度	530,242	831,966	570,296	255,048	739,144	444,880	5,925,294	
令和3年度	377,902	373,985	206,900	198,015	152,646	324,389	3,266,030	

- ② Facebook ページ「岐阜県の観光地まる分かり」の運営 「フォロワー」：約 1.5 万人
- ③ Instagram「岐阜県観光連盟 visit.gifupref」の運営 「フォロワー」：約 1.1 万人  
Twitter の運営「岐阜の旅ガイド（岐阜県観光連盟）」の運営 「フォロワー」：約 3 千人
- ④ フォトライブラリーによる画像提供 貸し出し件数：1,158 件

## イ 多言語サイト運営事業

外国語観光情報ウェブサイト「VISIT GIFU」（8言語版、簡体字版）の運営を行った。  
また、閲覧者の訪問意欲を高めるため、「温泉」をテーマとした特集記事を新たに制作し、令和5年2月15日（水）に公開した。

## (2) 観光情報発信事業

### ア 観光物産展の開催

会員が製造・販売する県産品等の販売と併せ、観光PRを行う観光物産展を実施した。また、愛知県観光協会と共同で、ハイウェイオアシスでの観光PRを実施した。

#### (ア) 金山総合駅観光物産展

##### ① 夏季の開催

- ・開催月日：令和4年6月10日（金）・11日（土）
- ・場 所：金山総合駅連絡通路橋イベント広場
- ・出展者数：21団体（市町村、市町村観光（連盟）協会等8団体、観光土産品等13団体）

##### ② 冬期の開催

- ・開催月日：令和4年12月17日（土）・18日（日）
- ・場 所：金山総合駅連絡通路橋イベント広場
- ・出展者数：19団体（市町村、市町村観光（連盟）協会等5団体、観光土産品等14団体）



【6月開催の様子】



【12月開催の様子】

#### (イ) 大阪観光物産展

- ・開催月日：令和4年11月12日（土）・13日（日）
- ・場 所：せんちゅうパル南広場（大阪府豊中市）
- ・出展者数：21団体（市町村、市町村観光（連盟）協会8団体、観光土産品等13団体）



【会場の様子】

(ウ) 隣接県等との連携事業

① 川島ハイウェイオアシスでの観光PR

- ・開催月日：令和4年10月1日（土）・2日（日）
- ・出展者数：岐阜県7団体、愛知県10団体、石川県1団体、福井県1団体

② 刈谷ハイウェイオアシスでの観光PR

- ・開催月日：令和4年10月29日（土）・30日（日）
- ・出展者数：愛知県17団体、岐阜県7団体、石川県1団体、福井県1団体



【川島ハイウェイオアシス】



【刈谷ハイウェイオアシス】

(エ) 第2回日本観光ショーケース in 大阪・関西

修学旅行の誘致をはじめ、本県への誘客を図るために、関西地区の旅行業者との商談と併せて、一般開放日には、観光スポット等を説明するなど、観光PRを実施した。

- ・開催月日：令和5年3月24日（金）～26日（日）
- ・場 所：インテックス大阪（大阪府大阪市住之江区南港北1丁目5-102）
- ・実施内容：24日（金）＜商談日＞10：00～18：00  
25日（土）＜商談日&一般開放＞10：00～16：30（一般開放13：00～）  
26日（日）＜商談日&一般開放＞10：00～16：30



【出展ブース全景】



【商談風景】

## イ JAF連携等県内周遊促進事業

観光客の8割を占めている自家用車利用の観光客を増やすため、JAF岐阜支部が主催する「ぎふ学生 ドライブスタンプラリー コンテスト2022」のPR等を実施した。



## ウ 誘客促進冊子作成事業

旅行会社訪問や商談会などで旅行会社等へ提供できる資料を作成した。

(ア)「教育旅行用・観光素材企画カード」の情報更新

- ・情報数(カード枚数): 33枚
- ・配布方法: 旅行会社等へのセールスや商談会等での直接配布及び郵送等の案内記載のQRコードによるダウンロード

(イ) 推奨観光土産品冊子の作成

- ・名称: 清流の国ぎふ おみやげ手帳
- ・発行月: 12月
- ・サイズ: A4 44頁
- ・発行部数: 8,000部



## エ パンフレットスタンド設置事業

市町村、市町村観光協会等から提供されたパンフレットやチラシを岐阜羽島駅や大型ショッピングセンター等に設置したパンフレットスタンドに配架した。

- ・設置場所: JR岐阜羽島駅、カラフルタウン、マーサ21、OKBふれあい会館、岐阜県シンクタンク庁舎

## オ 親善大使等活用事業

(ア)「食のぎふ清流観光特使」の委嘱

(一社)岐阜県観光連盟では、岐阜県観光の魅力について食を通じて広くPRし、その魅力と認知度の向上を図るため、県外で活躍する方を「食のぎふ清流観光特使」に委嘱している。

- ① 名古屋マリオットアソシアホテルにおいて、飛騨牛や結旨豚、鮎、地酒など、様々な岐阜県産食材を使用した料理を提供する「まるごと岐阜」フェアが開催されるに際し、5月9日(月)、同ホテルの6名の料理長等を「食のぎふ清流観光特使」に委嘱した。

## 委嘱した方

オールデイダイニング「パーゴラ」

料理長	梶原 剛 氏
中国料理「梨杏」料理長	上西 耕司 氏
ペストリーシェフ（製菓料理長）	徳弘 勝己 氏
バーテンダー	福手 進介 氏
日本料理「京都つる家」店長	竹内 淳一 氏
ジェイアール東海フードサービス(株)	
代表取締役社長	吉村 伸一 氏

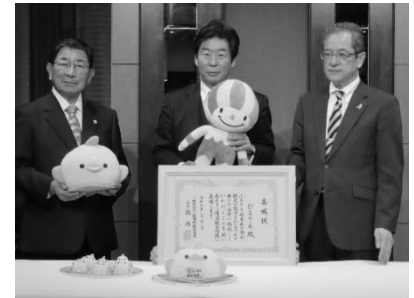


「食のぎふ清流観光特使」委嘱式の風景

- ② 岐阜県食材の利用拡大、認知度の更なる向上を目的として、ジェイアール東海フードサービス（株）とのコラボレーションにより、7月には『特急ひだ ぴよりん』、10月には『ハロウィンぴよりん～宿讎かぼちゃ～』という企画商品型「ぴよりん※」の開発・販売を実施した。

また、県内外のお客様に大きな反響をいただいたこと、今後も食を通じた岐阜県の魅力について、なお一層のPRを期待できることから、1月23日（月）に、「ぴよりん」を「食のぎふ清流観光特使」に委嘱した。

なお、企画商品型ぴよりんの第3弾として、南濃みかんとコラボした『南濃みかんぴよりん』を令和5年2月に販売した。



「ぴよりん」への委嘱式の風景

※ぴよりん：同社が製造・販売する名古屋の新名物スイーツ

## カ なごやかサロン四水会事業

運営において、密集、密接、密閉の回避は難しく、参加者の安全を鑑みて、昨年度に引き続き、開催を休止した。

## キ マスメディア等によるパブリシティの展開

ぎふチャン（ラジオ）の協力により、出演枠を無料にて提供いただき、市町村観光協会等が出演し、イベント情報等をPRした。

- ・番組：GIFT Tune（ギフト・チューン）
- ・コーナー名：「岐阜発!!ふるさと Tune」
- ・出演枠：奇数月の第2木曜日

放送日	PR 内容	出演者
5月12日	ぎふ長良川鵜飼が開幕	岐阜観光コンベンション協会
7月14日	関ヶ原の夏休みイベント	関ヶ原町
9月8日	白川郷展望台が9月末に完成	(公社)岐阜県森林公社
11月10日	池田まるっと体験交流ツアー	池田町
1月12日	南濃みかんプロジェクト	海津市観光協会
3月9日	関ヶ原春開き	関ヶ原町

## (3) 飛騨・美濃観光名古屋センター及び東京駐在による情報発信

### ア 飛騨・美濃観光名古屋センター

飛騨・美濃観光名古屋センターは、情報発信拠点「GIFTS PREMIUM」内に設置されている。観光コンシェルジュによる観光案内に加え、観光以外の「食・モノ・移住」の各入居者が連携し、本県の魅力向上、誘客促進に資するイベントを定期的実施した。また、連盟職員である同センターの所長を窓口として、観光連盟会員の在名マスコミ等への情報発信（訪問支援）を行った。

## (ア) 稼働状況

## ① 来場者数

項 目	人 数
名古屋センター来客数	34,107 人
GIFTS PREMIUM での県内観光キャンペーン等来場者数	7,550 人
計	41,657 人

## 月別来客数

月	営業日数	実績 (人)	相談件数 (件)	相談以外 (件)	うち夜間 (件)	うち外国人 (人)
4月	30	2,835	1,517	1,318	62	0
5月	31	3,361	2,107	1,254	73	0
6月	30	3,001	1,795	1,206	62	0
7月	31	2,632	1,542	1,090	59	0
8月	31	2,709	1,393	1,316	49	0
9月	30	2,821	1,637	1,184	38	0
10月	30	3,056	2,023	1,033	45	0
11月	30	2,907	1,656	1,251	57	0
12月	31	2,616	1,199	1,417	55	0
1月	30	2,669	1,423	1,246	61	0
2月	28	2,794	1,531	1,263	78	0
3月	30	2,706	1,405	1,301	71	0
計	362	34,107	19,228	14,879	710	0

## ② GIFTS PREMIUM での県内観光キャンペーン実施（観光関係イベントのみ）

	日 時	内 容	主 催	人 数
1	4/16・17	岐阜県観光PR	岐阜県観光誘客推進課	2,500 人
2	4/23	岐阜市観光キャンペーン	岐阜観光コンベンション協会	350 人
3	7/23	2022 夏 白川郷女将さんキャラバン隊 観光PR・宿泊キャンペーン	白川村	1,000 人
4	9/10	飛騨市観光PR	飛騨市	350 人
5	10/1	第29回美濃和紙あかりアート展	美濃市	200 人
6	11/20	食でつながる物産展	岐阜県、下呂市	950 人
7	1/7・8	戦国のメインステージ岐阜	岐阜県	500 人
8	2/11・12	関ヶ原町観光キャンペーン	岐阜県	1,000 人
9	2/26	岐阜県観光キャンペーン	岐阜県・下呂市等	700 人
		計		7,550 人

(イ) メディア向けの情報発信

①実績件数

媒体	件数
マスコミ各社への情報提供(新聞社・テレビ局・雑誌等)	499 件
インターネット (FACEBOOK)	16 件
計	515 件

②マスコミ各社への情報提供の内容

	実施項目	件数
1	新聞社・テレビ局・雑誌等へのパンフレット送付	468 件
2	会員等によるメディア訪問支援実績	31 件

③会員等によるメディア訪問の内訳

実施月日	訪問先	PR内容	訪問者
4/25	中日新聞・朝日新聞	GWを盛り上げよう in うだつの町並み	美濃市
6/14	中日新聞・朝日新聞	美濃和紙あかりアート作品募集	美濃市
7/15	中日新聞・朝日新聞	中津川市富士見台ハイキング	中津川市観光協会
7/22	中日新聞・朝日新聞	長良川あゆ料理ツアー	長良川鉄道(株)
9/9	中日新聞・朝日新聞	飛騨市まるごと食堂	飛騨市
9/22	中日新聞・朝日新聞	美濃和紙あかりアート展・関刃物祭り	美濃市・関市
10/4	中日新聞・朝日新聞	日本ライン KISOGAWA River Summit 2022	岐阜県・美濃加茂市
10/6	中日新聞・朝日新聞	恵那市観光物産展 in 金山 2022	恵那市観光協会
10/13	テレビ愛知	日本ライン KISOGAWA River Summit 2022	岐阜県
10/24	中日新聞・朝日新聞	常盤座で地歌舞伎特別講演	中津川市
12/7	中日新聞・朝日新聞	長良川直行バス、白川郷満喫旅	岐阜バス
2/7	中日新聞・朝日新聞	紙の蔵開き市 2023	美濃市
2/14	中日新聞・朝日新聞	炭酸泉お宿めぐりキャンペーン	飛騨小坂観光協会
2/15	中日新聞・朝日新聞	MEETS GIGASHI-MINO	東美濃歴史街道協議会
3/13	中日新聞・朝日新聞	Art Award IN THE CUBE 2023	岐阜県
3/28	中日新聞・朝日新聞	美濃まつり	美濃市

イ 東京駐在員

首都圏における情報収集とメディア等への情報発信を行った。

### 3 DMO強化事業

岐阜県観光連盟では、地域連携DMOとして「観光マーケティング」「人材育成」などの取り組みを進めた。

#### (1) 観光マーケティング事業

##### ア 岐阜県観光レポートの発行

前年度に引き続き、速報性を重視した月次版と長期的視点で分析した四半期版を発行した。また、岐阜県の観光動向をより分かりやすく把握できるよう、月次版では7月号から、四半期版では第②四半期号から、掲載内容をリニューアルした。

岐阜県観光の現状課題について、県内観光関係者と共有するために発行している。

##### イ 岐阜県DMO会議、DMO推進委員会の開催

「岐阜県観光の課題の共有」「解決に向けた事業化」を図るために、観光協会、観光事業者、外部有識者で構成する「岐阜県DMO会議」を年3回、情報共有・課題検討・連絡調整の場として連盟内に設置した「DMO推進委員会」を年2回開催した。

##### ウ 宿泊データ収集・分析システムの導入

県内DMOや旅館組合等と連携し、7地域（岐阜長良川、高山、奥飛騨、西濃、中濃、恵那・中津川）、約40宿泊施設への導入を進めた。

#### (2) 人材育成事業

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、研修の開催に際しては、感染への懸念が少なくなるよう配慮して実施した。

##### ア 情報発信研修

・市町村、観光協会、観光事業者を対象に、「岐阜の旅ガイド」の操作方法、SNSの活用方法、ライティングや写真撮影等の知見と技術力向上を図る研修を実施した。

##### ① 第一回情報発信研修会

日 時：令和4年5月9日（月）13:00～15:00

会 場：岐阜県科学技術振興センター・プラザホール（各務原市）

参加者：市町村・観光協会 42名

##### ② 第二回情報発信研修会

日 時：令和4年7月15日（金）13:30～15:30

会 場：岐阜県図書館特別会議室（岐阜市）

参加者：市町村・観光協会 17名

##### ③ 第三回情報発信研修会

日 時：令和4年9月14日（水）10:00～12:00

会 場：岐阜県図書館研修室（岐阜市）

参加者：市町村・観光協会 25名

##### ④ 第四回情報発信研修会

日 時：令和4年12月5日（月）13:30～15:30

会 場：岐阜県科学技術振興センター・プラザホール（各務原市）

参加者：市町村・観光協会 17名



#### イ 「宿泊データ活用のためのスキルアップ研修会」

- ・宿泊データ収集・分析システムに参画いただいた宿泊施設を対象とし、同システムによる各種分析操作の説明、他地域における活用事例紹介等を実施した。

開催月日：令和5年2月15日（水）岐阜長良川地区

同 2月21日（火）恵那・中津川地区

同 2月27日（月）奥飛騨地区、高山地区

同 2月28日（火）中濃地区、西濃地区

参加者：宿泊施設、地域DMO、市/観光協会、温泉協同組合等の担当者 約50名

#### ウ 研修動画制作

- ・効果的なプレスリリース資料作成力の強化、メディアへの発信力の強化に繋がる研修動画を制作した。

## 4 会員支援事業

### （1）推奨観光旅館・推奨観光土産品の認定事業

観光旅館・観光土産品の資質向上と業界の育成を図ることにより、岐阜県の魅力向上に資するため、一定の基準を満たす旅館・土産品を推奨として認定することにより、販売促進を支援した。

#### ア 推奨観光旅館の認定

昨年度に引き続き、本年度も、コロナ禍において、消防署、保健所が発行した書類の添付や煩雑な申請書類の提出を求めることは、現実的ではないと考え、審査会を休止した。

なお、審査会の休止に伴い、本年度に推奨期間が終了となる、平成30年度、令和元年度に認定した推奨旅館に対しては、推奨期間を1年間延長した。

#### イ 推奨観光土産品の認定

岐阜県観光連盟推奨観光土産品審査会を開催し、62品を推奨観光土産品として認定した。また、認定した商品の中から、特選観光土産品5品を決定した。

- ・審査会：令和4年12月8日（木）
- ・審査会場：岐阜県シンクタンク庁舎 5階 大会議室
- ・出席委員：8名
- ・推奨件数：新規13品、継続49品 計62品

◆一般社団法人岐阜県観光連盟会長賞

商品名	規格	金額(税込)	事業者名
未来からの贈り物！？フリーズドライ餃子	3個入	702円	岐阜夢餃子製作所 【本巣市】
合戦中でもそのまま食べられる！！という設定で商品化したフリーズドライ餃子。長期常温保存が可能です。スナック感覚でパワーチャージができます。			

◆公益社団法人日本観光振興協会中部支部長賞

商品名	規格	金額(税込)	事業者名
もろこ	150g(木箱入り)	2,160円	(有)角鋤商店 【関市】
昔ながらの調味料のみを使用して、愚直なまでに手間暇惜しまず愛情を込めて炊き上げました。懐かしい佃煮をご賞味下さい。			

◆審査会奨励賞(3点)

商品名	規格	金額(税込)	事業者名
養老サイダー	330ml	290円	養老サイダー復刻(同) 【養老町】
原水は環境省名水百選養老の滝、菊水泉より湧出する天然鉱泉水です。			

烏骨鶏ゴールデンエッグ 10個入り	約40g×10個	6,480円	(株)烏骨鶏本舗 【大垣市】
こだわりの技術で仕上げた、麗しく栄養価も高い燻製卵です。			

満開堂鬼まんじゅう	1個90gの6個入り (パック入り)	1,500円	美濃廣庵 満開堂 【瑞浪市】
岐阜県産の小麦粉「イワイノダイチ」を使った素朴な鬼まんじゅうです。温めるとふわふわ、常温でもっちりと様々なシーンでお楽しみ頂けます。			



【特選推奨土産品の5品】